

# ○ 長期療養費計算書の記入例

受付番号 11100101 - <sup>100</sup>107 - 00010

申込時点で長期療養を終えている人は、控除の対象となりません。

対象者氏名 奨学 父郎

(西暦)  
2018年 8月

から現在まで長期的に療養しています。支出した費用は、以下のとおりです。

## 通院・継続的な入院

年 月	医療機関（病院、介護施設）等の保険分一部負担額	薬局の調剤費	その他
2019年 12月	8,500 円	1,200 円	円
2020年 1月	7,300 円	1,200 円	各月の月額を合算します。 $1,200 + 1,200 + 750 + 1,360$
2020年 2月	8,500 円	750 円	
2020年 3月	8,000 円	1,360 円	
2020年 4月	0 円	円	円
計	9,200 円	4,510 円	円
年間（推定）額	(D) [(A) ÷ 6 × 12] 83,000 円	(B) (C) (E) [(B) ÷ 6 × 12] 4,510 円 13,530 円	(F) 合算した金額から1か月の平均額を計算して、年額を算出します。 $4,510 ÷ 4 × 12$

## 単発の入院

医療機関（病院、介護施設）等の保険分一部負担額	円
年 月	円
年 月	円
合計額	(G) 円

← 継続的な入院ではない場合は、左記の表に入院費を記入してください。

医療費と調剤費等、複数の支出がある場合は、各項目の年額を合算した後、還付金額を引きます。  
 $(83,000 + 13,530) - 30,000 = 66,530$   
「年間（推定）額の合計」欄には、1万円未満を切り上げた金額を記入します。

医療費の還付金額	(H) 30,000 円
----------	--------------

← 高額医療費、個人医療保険等の還付金がある場合に記入してください。※還付金についての証明書類は提出不要。

$(A) + (B) + (C) + (D) - (E)$	7万 円
-------------------------------	------

← 万円未満を切り上げて記入してください。  
(例) 86,015 円 → 9万円

※ 提出された書類は返却できません。後日、医療費控除の申請等で原本が必要となる可能性がある書類は、必ずコピーを提出してください。